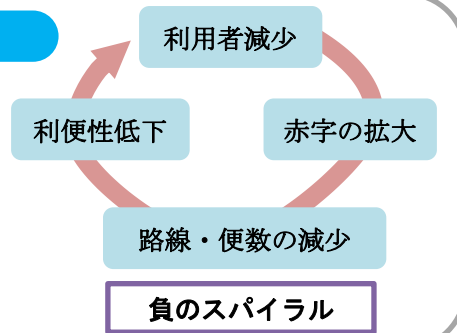


1 背景

バス系統・利用者の減少から負のスパイラルへ

- ◆システムの減少：
525系統(S46) → 256系統(H26)
<ピーク時の約1/2>
- ◆利用者の減少：
6,600万人(S33) → 1,038万人(H26)
<ピーク時の約1/6>



2 目的

- ・利便性の高いバス交通ネットワークを、将来に渡って維持・確保し充実していくためには、バスの利用者を確保し、増やしていかなければならない。
- ・バス路線の再編、整備と併せ、利用促進策を検討・実施し、利用者を確保することで、負のスパイラルを正のスパイラルに転換し、バス交通を充実
- ・持続可能なバス交通ネットワークを構築

3 利用促進の実施

◆バス利用に関するアンケート調査(H28.1~2)で明らかとなった課題への対応

